

中央市議会だより



実り豊かな
生活文化都市

<http://www.city.chuo.yamanashi.jp>

No.28

平成25年3月1日発行



自分たちで
つくったんだよ!!

田富第3保育園のお米収穫祭

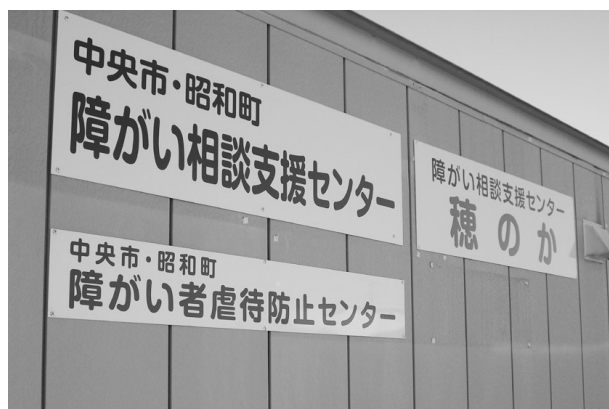
3月定例会の予定……P15

12月定例会で決まったこと……P2
審議結果……………P7
市長の行政報告……………P8
一般質問に5議員……………P9
委員会レポート……………P12
市民の談話室・編集後記……P16

た地方交付税!!

12月定例会が、12月5日から14日までの10日間の会期で開催されました。専決処分の承認1件、条例案件10件、補正予算10件、その他3件、報告2件が提案され、審議されました。

また最終日には、委員会提出議案として、議会委員会条例中改正ほか2件が提案され、可決されました。



障がいを持つ人やその家族の方々の相談先として利用されている障がい者相談支援センター「穂のか」

特別会計・企業会計 全会一致で補正予算可決!

会 計 名		補 正 額	総 額
国民健康保険特別会計		25万7千円	31億3,480万6千円
後期高齢者医療特別会計		1,016万1千円	1億9,452万5千円
介護保険特別会計		1,802万円	16億7,541万9千円
地域包括支援センター特別会計		31万円	2,792万4千円
簡易水道事業特別会計		4,103万9千円	1億9,416万8千円
下水道事業特別会計		1,415万2千円	12億7,837万9千円
農業集落排水事業特別会計		191万1千円	2億5,218万4千円
田富よし原処理センター事業特別会計		49万5千円	4,675万2千円
上水道事業会計	収益的収支	180万円	3億3,138万円
	資本的収支	256万2千円	9,756万2千円

やっと交付され

1億9,340万円を追加 総額116億761万円に

平成24年度 一般会計補正予算(第4号)

歳入

地方交付税 ...財源の均衡化を図り、かつ必要な財源を保障するために、財政力に応じて国から交付される金額

科 目	内 容	補正額
地方交付税	本年度の普通交付税の額の確定	5億6,194万8千円

国庫支出金 ...地方公共団体が行う事業に対し、国・県から交付される金額[主な事業を抜粋]

科 目	内 容	補正額
生活保護費負担金	生活に困窮する者に対して最低限の生活を保障する費用	3,600万円

繰入金 ...一般・特別会計や基金の間で、相互に運用される金額

科 目	内 容	補正額
繰入金	地方交付税及び国庫支出金の増額による財政調整基金などからの繰入金	4億1,479万9千円

歳出

総務費 ...庁舎管理や選挙など職員に使う経費等や市全般的な管理事務の経費[主な事業を抜粋]

事業名称	事業概要	補正額
庁舎及び防災施設電気料	田富・玉穂庁舎及び防災施設等の電気料不足分他	256万9千円
交通安全対策費	路面標示補修・標識移設・カーブミラー修繕・道路注意標識等	282万6千円
行政事務電算化事業費	介護保険システム改修等業務委託費等	223万3千円

民生費 ...年金、生活保護、老人・児童福祉等社会生活等に使う経費[主な事業を抜粋]

事業名称	事業概要	補正額
生活保護費	生活保護費の不足分	4,800万円
障害者介護給付費等事業費	障害者自立支援給付費等の扶助費	8,588万7千円

教育費 ...学校教育や社会教育の振興等に使う経費[主な事業を抜粋]

事業名称	事業概要	補正額
市内公共施設等管理費	市内小中学校、図書館、市民体育館等の電気、水道料の不足分他	383万1千円
田富中手摺取付工事費	田富中学校の階段等へ手摺取付工事費	121万1千円
中学校教育振興費	玉穂、田富中学校における大会等へのバス借上げ料	129万3千円

諸支出金 ...支出の性質により、他の支出科目に含まれない経費[主な事業を抜粋]

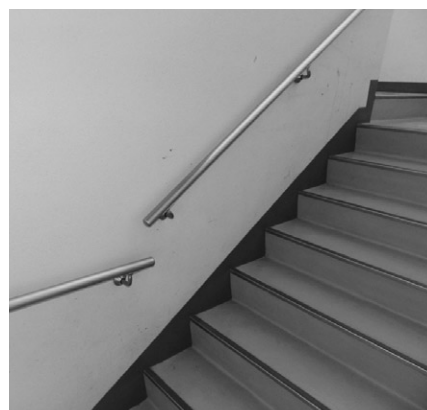
事業名称	事業概要	補正額
公共施設等整備基金費	玉穂中学校施設整備基金廃止に伴い、公共施設整備基金への積替え	1,945万9千円



カーブミラー修繕前（新町地区）



路面標示補修前（関原地区交差点）



階段の補修前の手すり（田富中学校）

地方主権改革一括法に 関する議案を可決!!

12月定例会では、地域主権改革一括法に関する5議案が提出されました。
これまで国の法令で定められていた基準などを、市が独自に条例に定めるものになっており、各自治体がどのように自主性を発揮していくのが焦点であります。

市としてのどのような独自性があるのかを中心にさまざまな議論が交わされました。

条例制定（一部改正）

中央市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例制定

布設工事監督者の配置
布設工事監督者の資格
水道技術管理者の資格 } の3つ基準について条例で決めました。

中央市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例制定

公園等のバリアフリー化に関する構造基準等を条例で決めました。

中央市都市公園条例中改正

都市公園の設置基準を条例で決めました。

中央市営住宅条例中改正

市営住宅等の整備基準及び入居収入基準について条例で決めました。

中央市下水道条例中改正

公共下水道の構造の技術上の基準について条例で決めました。

地方主権改革一括法って？

国が今まできめていた各種基準のいくつかを自治体の条例に委任したり、県がもっている権限のいくつかを市へ移すようにするなど、市の自主性や自立性を高める改革の推進のために、関係する法律を一括で改正したのが地域主権改革一括法です。

この法律の正式名称は「地域の自主性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」といい、平成23年5月に第1次一括法が、平成23年8月に第2次一括法が公布されました。

条例改正（廃止）

中央市防災会議条例及び中央市災害対策本部条例中改正

災害対策基本法の一部を改正する法律が、平成24年6月27日から施行されたことに伴い、条例の一部を改正しました。

中央市暴力団排除条例中改正

暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正しました。

中央市税条例中改正

地方税法の一部改正等に伴い、市税に関する処分及び固定資産税に関する特例措置について、条例の一部を改正しました。

中央市玉穂中学校施設整備基金条例廃止

玉穂中学校大規模改修事業の完了に伴い、中央市玉穂中学校施設整備基金条例を廃止し、中央市公共施設等整備基金へ移行するため、当該条例を廃止しました。

討論

◆中央市老人医療費助成金支給条例廃止

山梨県単独老人医療費助成制度が廃止になることに伴い、中央市老人医療費助成金条例を廃止しました。

反対討論

この制度は、山梨県単独事業で、住民税非課税世帯の68歳、69歳の方を対象に医療費にかかる自己負担を1割とする制度である。対象になる方々の医療費を県と市が負担しており、県がこの制度を廃止するので市でも条例を廃止するというものである。年金で生活している方

ちは、この制度の廃止により自己負担が3割に増えることになる。県が廃止するから市でも廃止するのではなく、どうしたら住民の負担を少しでも軽くできるのかを考えることが必要であり、住民の苦しみを考えると見過ごすことができない。よってこの議案に反対する。

平成25年 第1回臨時会

平成25年第1回中央市議会臨時会が1月30日に開催されました。

議員提出議案1件が提案され、審議の結果、原案どおり決定しました。

推薦

農業委員会委員推薦（3名）

農業委員会委員の任期満了に伴い、下記の3名を推薦しました。

松野奈緒美（中楯） 河西 直樹（東花輪） 中沢 恵治（高部）

地方自治法の改正により

委員会提出議案可決!!

地方自治法の改正に伴い、12月定例会において、「中央市議会政務調査費の交付に関する条例中改正」ほか2議案についてを委員会提出議案として提出し、可決されました。

委員会提出議案第1号 ……> 中央市議会委員会条例中改正の件
委員の選任方法、在任期間等について条例に決めました。

委員会提出議案第2号 ……> 中央市議会会議規則中改正の件
本会議においても、公聴会の開催、参考人の招致ができることになりました。

委員会提出議案第3号 ……> 中央市議会政務調査費の交付に関する条例中改正の件
政務調査費の名称を「政務活動費」に変更となりました。また、議長が政務活動費について、その使途の透明性の確保に努めることを明記しました。

政務活動費
とは？

議員として活動する際の調査・研究・その他の活動に資するために必要な経費の一部として交付されるものです。

- 交 付 額 …… 議員1人につき月額10,000円（年額120,000円）
- 政務活動費に充てることができる経費

項 目	内 容
調査研究費	会派（議員）が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
研修費	会派（議員）が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広報費	会派（議員）が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費
広聴費	会派（議員）が行う住民からの市政及び会派（議員）の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
要請・陳情活動費	会派（議員）が要請、陳情活動を行うために必要な経費
会議費	会派（議員）が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派（議員）としての参加に要する経費
資料作成費	会派（議員）が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派（議員）が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費

参 考 県内13市の政務活動費の交付額（議員1人当たりの月額）

甲府市	40,000(195,658)	北杜市	10,000 (49,169)	韮崎市	20,000 (31,465)
甲斐市	10,000 (74,660)	山梨市	15,000 (37,483)	中央市	10,000 (31,394)
南アルプス市	15,000 (73,489)	甲州市	10,000 (34,672)	大月市	交付なし (27,793)
笛府市	10,000 (71,957)	都留市	交付なし (32,172)	上野原市	交付なし (26,037)
富士吉田市	20,000 (51,811)				

人口順（平成25年1月1日現在）カッコ内は人口数

平成24年12月定例会審議結果

○賛成 ●反対（田中健夫議長を除く）

種 別	案件名	議 長	副 議 長	中 央 フ ォ ー ラ ム							市 民 ク ラ ブ		公 明 党	日 本 共 産 党	結 果				
		田 中 健 夫	福 田 清 美	田 中 一 臣	大 沼 芳 樹	保 坂 武	小 沢 治	伊 藤 公 夫	名 執 義 高	河 西 茂	小 池 章 治	小 池 満 男	山 村 一	井 口 貢		設 楽 愛 子	田 中 輝 美	木 下 友 貴	
専決 処分	・専決処分の承認を求める件 （一般会計補正予算（第3号））		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
条例 制定 改正 廃止	・布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例制定の件																	可決	
	・移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例制定の件																		
	・都市公園条例中改正の件																		
	・市営住宅条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	・下水道条例中改正の件																		
	・防災会議条例及び中央市災害対策本部条例中改正の件																		
	・暴力団排除条例中改正の件																		
	・税条例中改正の件																		
	・玉穂中学校施設整備基金条例廃止の件																		
	・老人医療費助成金支給条例廃止の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決	
平成 24 年度 補正 予算	・一般会計補正予算（第4号）																	可決	
	・国民健康保険特別会計補正予算（第3号）																		
	・後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）																		
	・介護保険特別会計補正予算（第2号）																		
	・地域包括支援センター特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	・簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）																		
	・下水道事業特別会計補正予算（第2号）																		
	・農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）																		
	・工業用地整備事業特別会計補正予算（第1号）																		
	・上水道事業会計補正予算（第2号）																		
その他	・青木が原ごみ処理組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合理約の変更の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	・笛吹市の脱退に伴う青木が原ごみ処理組合の財産処分の件																		
	・大畠山外七字恩賜県有財産保護組合理約の変更の件																		
委員会 提出	・議会委員会条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	・議会会議規則中改正の件																		
	・議会政務調査費の交付に関する条例中改正の件																		

平成25年第1回臨時会審議結果

○賛成 ●反対（田中健夫議長を除く）

種 別	案件名	議 長	副 議 長	フォーラム 中 央							市民クラブ		公明党		日本共産党	結 果		
		田中健夫	福田清美	田中一臣	大沼芳樹	保坂武	小沢治	伊藤公夫	名執義高	河西茂	小池章治	小池満男	山村一	井口貢	設楽愛子		田中輝美	木下友貴
議員提出	・ 農業委員会委員推薦の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	推薦

事務事業の見直しや民間委託
の推進等も検討しながら

積極的に行財政改革に 取り組んでまいります！

12月
定例会

市長の

行政報告

中央市長 田中久雄

第1次 中央市行財政改革

平成24年度は第1行財政改革の最終年度となっており、平成20年度から24年度までの5年間を実施期間と定め、63の実施項目を策定し、取り組みを行ってきました。これまでの成果として、事務事業の見直しや新規職員の採用抑制などにより、平成19年度の職員数は257人から平成24年度は249人と、8人の削減を行っております。市単独補助金の見直しでは、「中央市補助金等の見直しに関する指針」を策定し、約8000万円の補助金を減額しました。ま

た受益者負担の適正化では、「中央市公の施設等市民検討委員会」を設け、統一的な料金設定の見直しを行い、平成24年4月から新料金の改正を行いました。

市道田富西通り線 建設事業

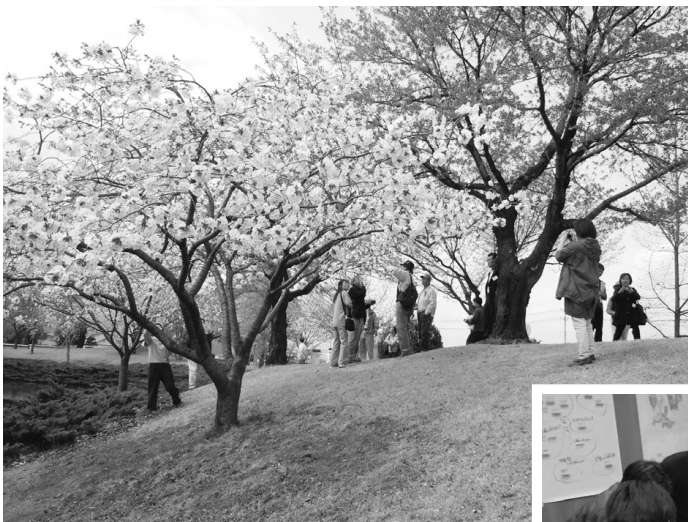
総延長370メートルのうち、23年度で286メートルの道路工事が完成、残り84メートルも地権者のご理解をいただき、用地取得が完了しました。25年3月には、本線工事および田富庁舎西側への歩道設置工事が完成する予定です。

中央市景観計画 策定業務

23年7月から景観計画検討に着手し、26年度に計画の策定と条例制定を目指して、作業を進めています。市民の皆さまの意見や提案を反映するため、18人の参加者で構成される「風景づくり市民懇談会」を設け、今まで

に計5回のワークショップを開催しました。景観プランでは中央市らしい風景に沿った6つの重点テーマに集約され、「桜の里づくりプロジェクト」

クト」が懇談会より提案されました。今後、「風景づくり市民プラン」や「景観市民アンケート調査結果」を基に、景観計画立案作業を進めていきます。



後世に残したい乙黒桜



風景づくり市民懇談会



健康づくりのためのダイエット教室(玉穂健康管理センター)

Q

若年層の健康診査は

A

若い世代からの積極的な
取り組みは予防に有効である

名執 義高 議員

名執議員 健康診査による予防効果は、市の特定健康診査と特定保健指導の状況は、若年層の国民健康保険への加入状況は、生活習慣病に関する医療費の状況は、国の施策である生活習慣病予防は、若年層から始める健康診査の必要性は、

保健福祉部長 自身自身の健康状態を知り、生活習慣病を意識することにより予防効果に結びつくと考える。生活習慣病対策として、リスクを高める喫煙、飲酒、食生活、身体活動などへの取り組みが重要であると考える。自分自身の健康状態や生活習慣を見つめ直すことは重要であり、病気発症の防止に有効であると考えてる。

市民部長 30以上を対象に、7・8月に15日間実施し、11月に未検査者の健診を行った。特定保健指導となる率は、約12

A

改修に努力していく

Q

水災害への予防対応と
今後の対策は

%となっている。
20～30代の若年層の国保加入割合は18・6%。
人工透析の年間医療費総額は1億5、411万

円。糖尿病の年間総額は5、336万円、高血圧性疾患は年間総額7、102万円となっている。

小池 満男 議員

小池議員 宇坪川の改修について伺う。

農政観光部長 移転登記が終わった時点で県と協議を行い、改修工事を早く着工できるように努力していく。

現在までの取り組みの経過は、25年度からの対応と取り組みは、水害発生時の被害想定は、

具体的なものがないが、増水時の対応については、防災計画に基づき、パトリール排水機場排水ポンプ稼働を行う。

市長 県営事業として実施するには、底地部分の所有権移転が完了しなければできない旨の回答を県よりもらっており、現在担当課にて手続きを行なっている。

農政課 が必要に応じ補修。5月に建設課、農政課の職員で除草作業を実施した。

小池議員 清川排水路の改修について伺う。

東花輪駅前の改修の進捗状況は、

今後の取り組みの予定は、環状線側道上流の改修計画、舗装整備と除草対策は、

市長 駅前広場改修に関係する個所の整備は終了。今後は遊水池等の整備を進める予定。

農政観光部長 来年度以降、貴盛院墓地上流70メートルと、ミツウロコ山梨支店付近の整備を行えば県営事業は完了となる。

現在改修中の下流の状況を見て、県等に整備要望を行っていく。除草と浚渫は市が実施し、舗装整備は検討する。

【関連質問】
▼河西茂議員「宇坪川と清川の除草対策について」
▼伊藤公夫議員「宇坪川の未登記部分について」

質問の内容の詳細については市ホームページをご参照ください。
<http://www.city.chuo.gamanshi.jp>

Q 安心して子育てができる
支援体制を

A 子ども支援事業を行い
支援体制の整備、強化を図る

設楽 愛子 議員

設楽議員 5歳児健診

の導入は。

妊婦健診受診券の活用
拡大は。

保健福祉部長 市内の

全保育園、幼稚園を発達
障害支援コーディネータ

ー等の専門職が定期的に
巡回している。実際に保

育観察し、保育士と支援
方法等の確認をしている。

妊婦健診は母子保健法

に基づき、実施項目も指

定されている。産後健診
への利用拡大は適切では

ない。

設楽議員 用途廃止後の
公共用地を市民のいこい

の広場に。

建設部長 公営住宅活用
区分は住民アンケート等
を基に、公営住宅等長寿



現在は閉館となっている田富健康管理センター

命化計画を24年3月に策
定。建て替え、長寿命化
型改善、個別改善、維持
管理、用途廃止の5段階
に区分した。入居者や周
辺の皆さまの意見を聞き、
整備方法等の検討をして
いく。

【関連質問】

▼河西茂議員「発達障がい
に対する小中学校の支援体
制について」

▼名執義高議員「市民と行
政における公園管理等の協
働管理について」

Q 災害対策について

A 災害時応援協定の必要性とともに
地域性を考慮し進める

田中 輝美 議員



常永川整備前とその後



田中議員 大型ショッ

ピングセンターを大規模
災害緊急避難所に。

常永川の整備の現況は、
リース方式による防犯

灯へのLED照明の導入
について。

市長 大型ショッピン
グセンターとは、洪水被

害発生時の一時的避難所
として屋上使用の協定を

結んでいる。民間施設で
あり限度があるが、検討

課題としたい。

建設部長 市は毎年、

県に対し継続的に要望し
ている。県担当者と打ち

合わせ、早急に地元関係
者と調整を図り、今年度

内に土砂・葦・草・ごみ
等の除去を実施する予定。

市長 リース方式や他
市の導入状況などの動向

を見て促進に向け検討し
たい。

【関連質問】

▼小池章治議員「常永川周
辺の整備について」

重度心身障害者医療費助成制度は

A 受給者に対する負担に十分配慮した方策を要望

木下 友貴 議員

木下議員 制度に関する市長の見解は。

償還払いになった場合の市の手続きについて

窓口無料化の継続を求め求めるべきだと思うが、

市長 経済的に厳しい受給者でも、適切な医療を受けることができる有効な制度と理解している。

窓口無料化廃止は福祉制度の後退と言える。周辺自治体と連携し、十分配慮した方策をとるよう要望していく。

保健福祉部長 二重払いやレセプトのチェック、高額療養費の取り扱い、償還額の端数処理等、相当量の事務負担増が予想される。

木下議員 水痘、おたふく風邪等予防接種の効果は。

1歳から5歳に拡大した場合の助成経費は。ワクチン接種による医療費削減効果と医療経済的な評価は。

市長 2つの予防接種に限らず感染症予防のまん延ため非常に重要なものと認識。

保健福祉部長 他の予

防接種からみた接種率65%として、水痘約746万円、おたふく風邪約560万円ほどとなる。

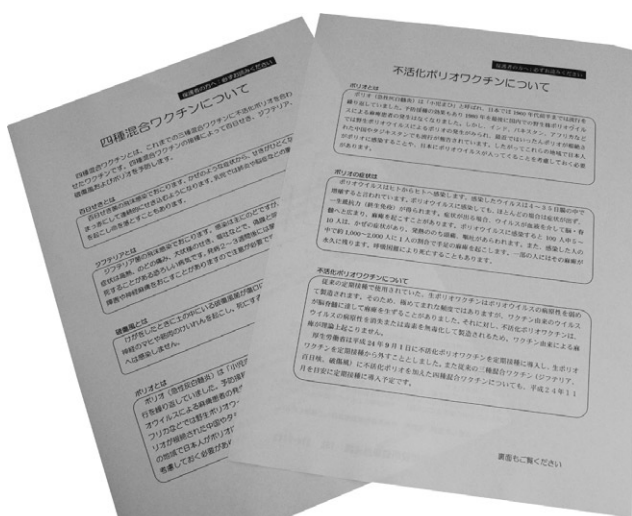
ワクチンを接種した場合としなかった場合の比較が必要であるため、市レベルでは、各種のコスト計算や影響等、評価・推計は困難。

木下議員 子ども医療費助成の年齢拡大を。

市長 財政状況等を勘案し、現時点では難しい。

【関連質問】

▼名執義高議員「医療扶助における口腔問題について」



保護者への各種ワクチン接種のお知らせ

総務教育常任委員会

審査ポイント

地方交付税の増加理由は

▼平成24年度一般会計補正予算（第4号）財政課

問 普通交付税について、当初と比較して大幅に増えた内容及び単位費用は。

答 当初と比較して基準財政需要額では公債費が4千600万円、基準財政収入額では税金等が1億3千500万円伸びている。例年普通交付税の当初予算の計上は、見込みより少なくしている。

教育総務課

問 田富北小学校の漏水の状況は。

答 春ごろからの漏水で、原因調査をし、2度の修理をしている。しかし現時点でも漏水しており別箇所の漏水が疑われる。早急に漏水箇所特定に向け調査し修繕を行う。

▼防災会議条例及び災害対策本部条例中改正の件

危機管理室

問 自主防災組織構成員としての委員（学識経験者）の人数制限はあるのか。

答 人数制限はない。



田富北小学校

厚生常任委員会

審査ポイント

青木が原ごみ処理組合の脱退の見通しは

▼平成24年度一般会計補正予算（第4号）
高齡介護課

問 高齡者福祉費について、配食サービスが増となった要因は。

答 年度当初より対象者は89名から86名に減少したが、希望配食数が増えたため。



大規模改修が予定されている田富第1保育園

子育て支援課

問 田富第1保育園の大規模改修の内容は。

答 屋根、外壁、遊戯室の床、調理室などの改修を予定しているが、詳細な調査を実施し改修計画を作成する。

▼青木が原ごみ処理組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合理約の変更の件

環境課

問 青木が原ごみ処理組合からの具体的な脱退の見通しは。

答 青木が原ごみ処理組合について市では、豊富地域のごみは組合を介さず直接長野県へ搬出できるよう協議している。こうした中で、現在豊富地域内に一時保管場所の整備を併せて検討しており、平成25年度予算に経費を計上する予定。

産業土木常任委員会

審査ポイント

高部工業用地の今後の見通しは

▼平成24年度一般会計補正予算（第4号）
農政課

問 環境保全型農業直接支払交付金及び青年就農給付金事業の対象者の今後の見込み及び拡大への取り組みは。

答 環境保全型農業直接支払交付金事業は、2名のブランド米耕作者が活用している。

今後、ブランド米を推進し対象者の増に努める。青年就農給付金事業は、現在1名の方が給付を受けている。来年度は3名になる予定。

▼平成24年度工業用地整備事業特別会計補正予算
業特別会計補正予算
（第1号）
商工観光課

問 高部工業用地について、鉄道機構との土地貸借の今後の見通し及び誘致活動の状況は。

答 鉄道機構との土地貸借は、



高部工業用地

平成25年3月で終了し契約延長はしない。誘致活動は、企業立地フェア、新聞広告の掲載のほか、11月20日には東京各事務所5箇所の訪問、11月28日から30日には市内企業を6社訪問するなどPR活動に努めている。

▼正副委員長の互選

委員長 保坂 武
副委員長 山村 一

常任委員会 行政視察研修報告

総務教育常任委員会

○視察先 千葉県我孫子市
○日 時 11月21日～22日
○視察の目的 東日本大震災における液状化の状況と対策について

地盤改良工事等復旧は進まないのが現状

総務教育常任委員会では東日本大震災で甚大な被害を受けた千葉県我孫子市の液状化の状況と対策について研修しました。

同市の被害状況は全壊134棟、うち布佐東部地区の全壊が119棟で、この地区に被害が集中しております。

今回の液状化被害により、ライフラインも壊滅的な被害を受けました。下水道についてはマンホール隆起、管路閉



液状化の状況を聞く委員

塞と大きな被害となり、復旧には1カ月程掛かりました。復旧に向けての課題として、再液状化の不安から従前地での住宅再建を断念する被災者が多く、被災した宅地の土地利用や被災住宅の取り壊しが進まないことや、将来の生活再建の見通しがたっていない状況でありました。

我孫子市では復興を目指した取り組みとして市民生活の再建や、生活基盤施設の復旧等、多方面から努力しているところでもあります。

現実問題として、傾いた家の取り壊しや再液状化の抑制など一體的な地盤改良工事等の復旧には、各家庭の事情や多額の個人負担など、また地下価格の下落等もあり、復旧が進まないのが現状であります。

この活動方式は、行政の柔軟な補助金の出し方と併せて「富山型」と呼ばれています。ですから、既存の制度では、



NPO法人「このゆびとーまれ」にて

厚生常任委員会

○視察先 NPO法人このゆびとーまれ（富山県富山市）
○日 時 11月20日～21日
○視察の目的 富山型デイサービスについて

富山型デイサービスから地域福祉の実践を学ぶ

赤ちゃんからお年寄りまで、壁のない地域福祉を実践している富山市のNPO法人「このゆびとーまれ」のデイサービスの現場を視察させていただきました。

住宅街にある民家を改造した広いリビングに寝たきりのお年寄り、真ん中には赤ちゃんが寝ています。障がいを持った有給スタッフも働いています。家庭的な雰囲気のおかげで一人ひとりに寄り添ったケアをしています。平成5年に生まれた「このゆびとーまれ」

の富山型デイサービスは、富山県内に88か所、全国では1060か所と大きく広がっています。この活動方式は、行政の柔軟な補助金の出し方と併せて「富山型」と呼ばれています。ですから、既存の制度では、

産業土木常任委員会

○視察先 浜岡原子力発電所（静岡県御前崎市）

○日 時 11月8日

○視察の目的 原子力発電所の必要性和エネルギー問題について

なぜ原子力に頼らなければならないか

産業土木常任委員会は、東日本大地震の原発事故の教訓から、爆発の威力や、放射能の恐怖を抱える原子力での電力供給が、社会にとって必要不可欠なものが、平成23年6月議会で浜岡原子力発電所の恒久停止を求めた採択結果や、この発電所の津波に対する防波壁建設での

運転再開への動きなど、国全体での原子力発電の必要性の論議が高まる中で、昨年11月8日に静岡県御前崎市の「中部電力浜岡原子力発電所」の視察を行いました。



視察資料（浜岡原子力発電所）

主な内容としては、原子炉が五基、うち一基700億円、約30年かけて1号基、2号基を廃炉するとし、この発電所が中部電力管内供給量の16・8%を担っていること。つぎに、なぜ原子力に頼らなければならないのかという疑問です。原子炉一基の発電収入は約3,000億円で、使用済み核燃料棒は98%が再利用可能です。濃縮ウラン燃料は価格も安価で5ミリメートル四方のウラン燃料は一般家庭の八年分の電力量に相当し、濃縮ウラン1トンの電力量を石炭に換算すると、約10万トンとなります。東日本大地震を教訓に総工費約1,400億円をかけて防波壁をはじめ各施設の地震対策を強化し、五号基を再稼働する計画を国に申請することでした。

議員視察受け入れ

和歌山県新宮市議会

11月15日（木）和歌山県新宮市議会教育民生委員12人が、市社会福祉協議会へ「福祉行政について」の視察に訪れました。

市議会を代表して田中議長があいさつをした後、市および市議会についての概要を説明しました。本市における活動状況が説明された後、行政と社会福祉協議会との連携や、補助金の取り扱い方など、さまざまな問題点について活発な意見交換が交わされました。

また、最後に玉穂総合会館内で行われていた「ふれあいサロン」を見学されました。



石原芳次議員 逝去



去る12月10日、石原芳次議員が
急逝されました。享年75歳でした。
同氏は、平成15年に旧玉穂町議
に当選し、中央市の誕生とともに
市議として、3期9年の長きにわ
たり、町および市議会議員として
ご尽力されました。

議員活動のなかで、町議時代には
議会広報編集委員長、経済環境
常任副委員長を、市議時代には副
議長、総務教育常任委員長、産業
土木常任委員長等多くの要職を歴
任され、多年にわたり、市政発展
のために大きく貢献されました。
心よりご冥福をお祈りいたします。

平成25年3月定例会の予定

3月議会は、次のとおりの予定となります。お気軽に、傍聴においでください。

5日(火) 午前10時	開 会	12日(火) 午前10時	一般質問
6日(水) 午前9時30分	総務教育常任委員会	14日(木) 午前9時30分	予算特別委員会
7日(木) 午前9時30分	厚生常任委員会	15日(金) 午前9時30分	"
8日(金) 午前9時30分	産業土木常任委員会	18日(月) 午前9時30分	"
11日(月) 午前10時	一般質問	22日(金) 午前10時	閉 会

日程等は定例会前の議会運営委員会で決定されます。変更される場合がありますのでご了承ください。

議会の動き

10月

- 1日 共同募金運動街頭募金
- 9日 県市議会議長会定期総会
- 10日 リニア中央新幹線甲府圏域建設促進協議会定期総会
- 15日 広報編集委員会
- 22日 県後期高齢者医療広域連合議会第2回定例会
- 25日 総務教育常任委員会閉会中研究会
行政視察研修受入
- 県市町村総合事務組合議会定例会
- 26日 産業土木常任委員会閉会中研究会
- 28日 文化祭

- 20日 厚生常任委員会行政視察研修(1日目)
- 21日 厚生常任委員会行政視察研修(2日目)
- 総務教育常任委員会行政視察研修(1日目)
- 22日 総務教育常任委員会行政視察研修(2日目)
- 第2回リニア活用策検討部会
- 28日 議会運営委員会
会派代表者会
青木が原ごみ処理組合第2回組合議会定例会

12月

11月

- 1日 議会運営委員会
会派代表者会
- 3日 稲穂まつり
- 6日 広報編集委員会
- 8日 産業土木常任委員会行政視察研修
- 9日 議会運営委員会
- 14日 一般質問通告調整会議
議員全員協議会
- 15日 行政視察研修受入

- 5日 第4回定例会開会
- 東八代広域行政事務組合議会第1回組合議会定例会
- 14日 第4回定例会閉会
- 17日 三郡衛生組合第3回定例議会
- 25日 甲府地区広域行政事務組合議会定例会
- 26日 三郡衛生組合12月定例議会
- 27日 中巨摩地区広域行政事務組合議会12月議会



市民の談話室



リバーサイド第3
横沢 英俊



マンモスの第一歩

釜無川東岸に位置するリバー第3自治会は、約700世帯が暮らすマンモス自治会で、現在は活気に溢れておりますが、来る少子高齢化や、都市化による将来の地域のつながりを心配する声もありました。そんな中、東日本大震災が発生しました。そこで、地域の親睦を深める為、自治会長、新規事業部長が中心となり、1年がかりで3組織を立ち上げました。

- 一、シニアクラブ（シニアの集まり）
- 二、ブルーレンジャー（青年の集まり）
- 三、チェルシー（女性の集まり）

また育成会では、役員の選出方法の改善を計り、将来を見越した組織作りを行いました。

さあ、年末。

お年寄りを招待し「第1回餅つき大会」。

道具は揃ったが、蒸かし具合が分からない。

すると、蒸し名人、餅つき鉄人、のし達人らが集まった人達を指導し、30臼分を全員で無事つき上げました。



新町第2
石原 公道



平和憲法擁護の年に

敗戦後満州で捕虜となった父は収容所を脱走し、幸運なことにも離れ離れとなっていた母とも再会でき、着の身着のままでしたが、山梨へ帰還することができました。定年後はこの体験を自分史『帰還』として本にしました。

敗戦後の苦しい生活に耐え、いわゆる高度成長期を働いて田富村に家を持つことができました。私も身延線で甲府まで行き、大学に通い、その後もこの身延線の上り下りで通勤し、村から町へと発展した田富でしたが、要するに当たり前に平和な時代だったのでしょ。

戦争について直接に多くを語ることはなかった父は、日本人は敗戦後、戦争において殺すこともなく、殺されることもなく過ごすことができたのは第9条があったからだとの思いで、中央市となる直前に他界しました。

戦争の悲惨さは僕の翻訳戯曲『アダムとイブ』が田富図書館にあります。第9条を守って戦争もなく核兵器もない国となることが父たち世代の意志を受け継ぐことだと思います

編集後記

皆様、新しい年をどのようにお迎えになったでしょうか。早いもので本年も3カ月目に入ろうとしています。昨年はさまざまな分野での重大ニュースがありました。衆議院選挙・領有権問題・原発利用で国論が二分・超円高や世界景気の減速・そして笹子トンネルの天井板崩落の痛ましい事故等々…。不安材料の多い、また、政治的課題の多い1年でした。その中でもロンドン五輪での大活躍・iPS細胞の山中教授にノーベル賞授与などは、国民の心を『ホッ』と明るくしてくれました。大変な社会情勢ではあり

ますが、一步一步好転し、上昇の一年であるよう願わずに入られません。

広報編集委員一同、さらに議論を重ね、皆様により親しまれる広報づくりを目指して取り組んで参ります。よろしくお願いいたします。〔田中輝美〕

議会広報編集委員会

委員長	河西 茂
副委員長	田中 輝美
委員	木下 友貴 名執 義高
	小池 満男 福田 清美